



2012年6月8日

VOL. 67

# とっとり・グローバルウォッチ

とっとり国際ビジネスセンター情報誌

## 韓国コーディネーター新設について ソウル・江原道を中心とした最新経済情報をお届けします

公益財団法人鳥取県産業振興機構では、国際定期貨客船DBS（境港－韓国・東海－ロシア・ウラジオストク）や国際定期航空便（米子－ソウル便）就航の中、県内企業の市場開拓ニーズがますます高まる韓国で、現地の最新経済情報提供や県内企業の皆様からの様々な個別相談案件への回答に対応するため、韓国にコーディネーターを新設しました。なお、海外コーディネーターの設置は、台湾（2007年～）、上海（2008年～）に次いで3箇所目となります。

### ■韓国コーディネーター概要

委託先：デロイト安進会計法人 代表理事 李 在述 氏

会社概要：世界最大手の会計事務所であるデロイト・トウシュ・トーマツグループの韓国拠点であり、従業員数は約2300名で韓国有数の規模を誇る。特に日本企業を専担する日本事業部は90名超の職員で構成され、日本語で専門的なサービスを400社以上の在韓日本企業に提供している。

住所：大韓民国ソウル特別市永登浦区汝矣島洞23番地  
ソウル国際金融センター One IFC 9階

電話：+82-2-6676-1043



### ■業務内容

#### (1) 情報発信（月1回）

- ・韓国の首都であるソウルと、鳥取県の友好提携先である江原道（カンウォンド）を中心に現地最新経済情報提供等を行い、毎月1回のレポートは本誌に掲載。

#### (2) 相談対応（随時）

- ・県内企業の皆様からの簡易な問合せの対応や現地情勢の概要説明。（無償）
- ・商談斡旋や現地同行など企業の皆様からの個別具体的な案件については、コーディネーターとの個別契約。（有償）
- ・まずは、お気軽に当財団へご相談ください。

## 目次

|                      |            |
|----------------------|------------|
| 韓国コーディネーター新設について     | P 1        |
| アンニョンハセヨ KOREAレポート 1 | P 2        |
| 現地発！台湾月刊レポート 60      | P 3<br>P 4 |
| 海外チャレンジ補助金募集終了について   | P 4        |
| 最新の上海～現地レポート～ 51     | P 5<br>P 6 |
| 鳥取県・江原道経済交流団を派遣しました  | P 6        |
| お知らせ                 | P 7        |

|       |                                     |
|-------|-------------------------------------|
| 国・地域名 | 大韓民国 Republic of Korea              |
| 面積    | 100,033平方キロメートル                     |
| 人口    | 5,052万人（2010年、推定値、出所：韓国・各市道の住民登録人口） |
| 首都    | ソウル 人口1,027万1,880人（2011年9月末）        |
| 言語    | 韓国語                                 |
| 宗教    | 仏教、プロテスタント、カトリックなど                  |

# アンニョンハセヨ KOREAレポート 1

## デロイト安進会計法人の日本事業部のご紹介

デロイト安進会計法人日本事業部は、長年の経験及び日本語が可能な専門家を通じて、日系企業のニーズに合わせた One Stop & Total Service を提供しています。

### ■デロイト安進会計法人のご紹介

デロイト安進会計法人は、世界最大の会計コンサルティンググループのひとつであるDeloitte Touche Tohmatsu Limited (DTTL) の韓国会員法人（メンバーファーム）として、約2,296名の従業員が約3,000社のクライアントに監査、税務のみならずFAS (Financial Advisory Services)、ERS (Enterprise Risk Services)、IFRS等の多様なサービスを提供しています。

### ■デロイト安進会計法人日本事業部 (Japanese Services Group、以下“デロイト安進JSG”)のご紹介

#### (1) Global JSG Network

デロイト安進JSGは日系企業サービスの専門家集団である有限責任監査法人トーマツのJSG (Japanese Services Group) の一員として、Global Networkを活かして日系企業に一体化されたサービスを提供しております。特にJSGの中核である有限責任監査法人トーマツと日系企業のビジネス環境等に関わる情報交換を行い、クライアントの問題に対し共同対応ができる連携体制を構築しており、より迅速でかつ正確なサービスを提供しております。

#### (2) 人員構成

デロイト安進JSGは長年の経験に基づき日系企業に対するサービスを提供してきた専門家を保有し、且つグローバル教育及びトーマツへの研修等を通じた人的資源に対する投資により育成された日系企業サービス専門家を有しております。

- 日本企業専門家保有：15年以上の日系サービス経験者7名を含めて、様々な日系企業の問題に迅速に対応可能な人的構成
- 日本語バイリンガル専門家の育成及び保有：言葉の問題なく顧客と自由にコミュニケーションが可能な人材保有（日本語可能者30名及び日本人3名）
- 充実した組織構成：2012年5月現在、経験の豊富なパートナー（アドバイザーを含む）7名をはじめとして、93名が在籍しており、日系企業の多様なニーズに随時対応することができる組織体制を持っている。

#### (3) 提供サービス

- 会計・監査サービス：法定監査（直前年度総資産100億ウォン以上等）及び任意監査、連結パッケージのレビュー、内部統制システムに対する監査等
- 税務サービス：法人税及び付加価値税等の申告代行業務、日本人駐在員の所得税申告代行業務、税務調査への対応業務、移転価格関連サービス等
- 投資関連コンサルティング：投資関連相談業務及び最適な投資案の検討、投資対象企業に対するデュー・デリジェンス及びバリュエーション、韓国での法人・支店及び連絡事務所設立業務の代行等
- その他サービス：記帳代行業務、Payroll Services等

#### (4) 日系企業のニーズに合わせたOne Stop & Total Service

韓国に進出している日系企業は、会計だけではなく税務又はその他日常業務から日本の制度や文化と異なる様々な問題にぶつかります。デロイト安進JSGの構成員は、会計だけではなく税務やコンサルティング等に韓国に進出している多様な日系企業に対して専門サービスを提供した経験を持っているため、日系企業が直面される様々な問題に対してOne Stop & Total Serviceを提供しております。

#### (5) 主要日系顧客会社

- 330社以上の日系クライアントに対してサービスを提供しており、代表的な日系クライアントは次の通りです。
- 製造業：三井化学、リンナイ코리아、ローム코리아、韓国オムロン、韓国大塚電気、横河電機、韓国上村、GMB Korea、ニコンプレジジョン코리아等
  - 流通業及び販売業：韓国三井物産、韓国三菱商事、JFE商事、伊藤忠丸紅鉄鋼ソウル支店、韓国ミニストップ、ニコンイメージング코리아、ロームセミコンダクター코리아、ヤンマー農機코리아、OLYMPUS KOREA、パナソニック電工코리아等
  - その他：Gree Korea、リコー電子デバイス코리아、ベネッセ코리아、公文教育企画、阪急阪神エクスプレス코리아、コナミデジタルエンタテインメント、ハウス食品、がってん寿司等

【デロイト安進会計法人 金明奎 (김·민규)】

# 現地発！台湾月刊レポート

## 台湾の夏の果物“マンゴ”流行関連商品

60

台湾に夏が来た。夏といえば南国果物。まちに待ったマンゴ、ライチの季節がやってきた。マンゴの話題、ビール の話題。そして、最近の台湾事情を報告する。

### ■台湾で人気のマンゴビール、パイナップルビール

まず、マンゴの話題を二題。酒の席やFacebookで必ず口にでるのが「マンゴビールを飲んだ?」。特に女性に人気となっている。皆さんは、マンゴ味ビールの想像が つきますか。ここ台湾では、マンゴビールとパイナップルビールが大人気となっているのだ。発売元は、ご存知「台湾ビール」で有名な臺灣菸酒股份有限公司。材料は、大麦、米、ホップの他に、マンゴあるいはパイナップル果汁を加えてある。マンゴ、パイナップルについては、台湾国産品を使用。地産地消ビールでもある。



コンビニの棚に並ぶ台湾ビール 1本37元(100日本円)



マンゴビールとパイナップルビール

マンゴビールには、日本でも有名なアップルマンゴ果汁等が入っている。アルコール度数は2.8%で、やや低め。女性や若者に対してアピールする狙い。現在、スーパー、酒屋はもちろん、7-ELEVENやFamily Mart(全家)などのコンビニでも手に入れることができる。値段は37元。台湾への旅行に来た方は、ぜひお試しください。おみやげにも喜ばれると思います。さて、問題の本身。泡は少なめで、あまり泡立たない。見た目、色は台湾ビールと変わらない。はっきりと果汁の香り、匂いが

する。人によると果物店の店に入った時の香りというが、まさにそのとおりかも。人工香料料を使用していないので、この点も消費者の健康志向を捉えている。マンゴビールは、甘みが強めでふわっとした香り。パイナップルは、さっぱりした感覚である。私見では、酒好きにとっては微妙な味か。話題作りとしては合格であろう。台湾の女性たちに聞くと二分して、オイシイ・飲みやすいという人と、甘すぎという人がいる。これだけは試してみないとわからない。ぜひ台湾に来て試して欲しい。

台湾ビール企業は消費者の様々な要求に答え商品を提供している。台湾ビールは現在、台湾ビール、台湾18日生ビール、台湾金牌ビール、台湾モルツビール、台湾黒麦ビール。ビールだけでもこれだけの種類があり新商品開発が盛んである。台湾に来て、すべてのビールを試してみるのも悪くない。私は、台湾にいる時は、台湾金牌ビールを飲む。たとえ日系ビールメーカーと同じ価格であっても台湾金牌ビールを飲むだろう。美味しいと思う。

### ■マンゴかき氷

さて、もう一点の話題がマンゴかき氷。ガイドブックには必ず載っている永康街の氷館(アイスモンスター)だ。店が忽然と消えたのである。これには、私も驚いたが、台北っ子も驚いた。本当に一夜にして看板も装飾も何もかも全ての痕跡が消えたのである。今となっては、どこにあったのかもわからない。この店は大人気であったのだが、経営者が奥さんと喧嘩して、一説には、大陸に愛人を作って、その慰謝料をめぐり一度閉店した。しかしマンゴかき氷の人気は高く周囲の強い要望もあり、またすぐ開店した経緯がある。いつ行っても大変な人気で、マンゴを見る目、つまり目利きでないと、あのマンゴのかき氷の味は、他の店でマネできないと言われていた。今回の閉店劇もある意味台湾人・台湾企業に共通の臭いを感じる。何か考えているとは思えない、よく考えない行動、実利行動。よく言えば即断即決の行動パターンだ。先日、シャープとの提携を発表した台湾鴻海会長も言っていたが、それが時代にマッチした経営なのであろう。日本人は、思い入れが強すぎ、なかなか真似できない行動である。さて、話を元に戻してマンゴかき氷店は、どこに消えたのであろうか。実は突然また出現したのである。場所はだいぶ遠い台北市東区。101や国父紀念館にも近い場所。移転原因は、家賃交渉が決裂した結果らしい。店名は「アイスモンスター」。友人の情報を聞くと現在プレオープン中。だいぶ小奇麗になっているらしい。内装もあつという間に作って開店してしまうのが台湾人。お暇でしたら新しい店にも行ってください。

### ■ここでマンゴの豆知識

台湾で試せるマンゴは、以下のとおり。一番人気は、愛文芒果(アップルマンゴ)、そして金煌芒果、バナナムンゴ、竜眼マンゴ、土芒果(原種に近い)等々、冗談

《次頁へ続く》



のようだが本当に名前の通りの品種改良をしてある。ほかに約15種類程度ある。味の多様さ、美味さに驚くはず。そしてとにかく安い。今年、天候のせいで値段が暴騰しているのだが日本に比べると本当に安い。



左：アップルマンゴ 一個25元(70日本円)  
右：原種マンゴ(土芒果) これを食べごろ

ちなみに下の写真は先週、日本の伊勢丹地下で撮影した日本産マンゴ。勿論日本人の仕事の丁寧さ、味への追求は、理解できるが、買う気がしない。価格差40倍。このあたりからも台湾と日本の考え方の違い、消費行動の違いを感じてしまう。私の頭の中身も実質・実利主義になってしまったようだ。実際に、食べ比べをして、コストパフォーマンスを実感して欲しい。また最近、マンゴ果皮には、ダイエット効果があると発表された。ただし、マンゴは、農薬がしっかりとかけられ、さらにはうるし科なので食べ過ぎるとアレルギーを起す。この点を踏まえつつ、ぜひお試しあれ。

宮崎産マンゴ  
一個3,000日本円



## ■台湾景気について

固い話題も少々。台湾ではインフレ気味で、とにかく値段が上がっている。電気料金、ガソリンの値上げなど。馬總統の支持率は、就任したばかりではあるが危険水域にまで低迷中。相次ぐ値上げによってデモや集会も発生している。百貨店の友人に聞いた所、母の日は、最も高価に商品が動く時期なのだが、昨年比で下振れしたとのことである。相次ぐ値上げにより、消費マインドの低下が見られるとのこと。また税制改革により有価証券(株式)に対して個人も売買税がかかることになった。株式市場は、世界的に下がり続けているが、台湾では売買低下につながり、流動性のダメージが大きそうである。この点でも下振れリスクがある。さらに7月1日より贅沢税の導入もあり、今のうちに不動産を手仕舞いしようとして活発になっているが、税導入後は、さらに冷え込むのではないかと危惧する人も多い。台湾人の怒りがブツブツとしている気がする。政治情勢、経済情勢は、世界経済と連携しているので、注視していく必要がある。

最後に何人かの日本人から、台湾で不動産を購入したいとの問い合わせがあった。全て関東圏の人である。理由を聞くと、首都直下型地震の恐怖、放射能汚染の拡大に伴い、もしXデーが来た場合のために、国外逃避場所を確保したいとのことであった。最初は冗談かと思っていたのだが、皆さん真剣。数日後には、まさにそのことが日経新聞に掲載されていた。個人、子供を抱えた家族の海外移住、海外投資の話。その一端が台湾にいる私にも見えたわけだ。鳥取の方も、全く感じないかもしれないが、関東圏の人たちのマインドは、冷え固まりオドオドしている。モノを買っても地震で破壊されるのではないかと考えると、消費もアイデアも縮こまり、期待できない。しかし西日本の方にとっては、チャンスでもある。ぜひ色々なことに挑戦していただきたい。

《参考》

★氷館忠孝旗艦店(マンゴかき氷の新しい店)  
ICE MONSTER 氷館: Mon - Sun 11am - 6pm  
台北市忠孝東路四段297號  
<http://www.icemonster.com.tw/>

★臺灣菸酒股份有限公司(台湾ビール製造会社)  
<http://www.twbeer.com.tw/>

【株スナーク 富田】

## 海外チャレンジ補助金募集終了について 国際ビジネス支援アドバイザー制度は引き続き募集中！

平成24年度の「とっとり県内企業チャレンジ支援補助金」は予算が満額となったため、募集を終了いたしました。多数のご応募ありがとうございました。

なお、「国際ビジネス支援アドバイザー制度」は、引き続き募集をしております。成約に向けた契約書作成など専門家の支援業務を受けたい方は是非ご利用ください。

### ■国際ビジネス支援アドバイザー制度概要

補助率：2分の1（100千円/回を上限とし、年間2回までの利用（上限200千円/年・企業））  
申込方法：とっとり国際ビジネスセンターHPに掲載している申請書に必要事項を記入の上、同センターへ提出。  
活用業務範囲（一部抜粋）：現地企業とのビジネスマッチングのコーディネート、商談等で現地訪問する企業のアテンド、海外向け商品作りや販売チャネル選定のアドバイス、海外市場調査への同行 など

【とっとり国際ビジネスセンター 早川】

# 最新上海 ～現地レポート～ 51

## オーガニック食品の販売状況と問題点

前回の本誌66号（2012年5月10日発行）では、中国の有機農産品について取り上げ、その定義と認証制度についてご紹介した。今月号では、上海のスーパーや百貨店で販売されている有機農産品の販売事情と動向についてレポートした上で、現在の中国有機農産品（野菜）を取り巻く問題について取り上げる。

### ■オーガニックブランドとその販売店

有機農産品は、種類や時期によって変動があるものの、一般農産品の約5～10倍の価格である。そのため、中所得者層から高所得者層が多く利用する百貨店の食品売り場や高級スーパーなどでは有機野菜のみを販売し、一般の野菜は販売していないところが多い。他方、所得層を問わず中国の一般家庭が多く利用するスーパーでは、一般農産品をメインに販売しているが、一部には契約農家で栽培した有機野菜も販売している。ここで販売されている有機野菜の価格は、百貨店や高級スーパーで販売されている有機野菜の価格に比べやや安い。下記では、上海で販売されている主な有機野菜ブランドとその販売店舗をご紹介します。

「Organic有機良品」（上海点点緑農業科技有限公司）  
HP：<http://www.organic-shanghai.com/index.asp>

|        |   |
|--------|---|
| 農場情報   | 位置：上海東部の浦東新区南東部<br>面積：約43000平方メートル  |
| 年間生産高  | 約120トン  |
| 販売アイテム | 野菜・きのこ類などの生鮮食品、米・雑穀・豆・ゴマなどの乾燥食品、計100種類以上  |
| 販売拠点   | 百貨店の地下食品売り場<br>・久光百貨 ( <a href="http://www.jiu-guang.com/">http://www.jiu-guang.com/</a> )<br>・第一軒百貨 ( <a href="http://www.bldybbb.com/">http://www.bldybbb.com/</a> )<br>高級スーパー<br>・ロータスハー ( <a href="http://www.ourlotus.com/">http://www.ourlotus.com/</a> ) |

「錦菜園」（上海崇本堂農業科技有限公司）  
HP：[http://www.shorganic.com/home\\_cn.html](http://www.shorganic.com/home_cn.html)

|        |  |
|--------|--|
| 農場情報   | 位置：上海南西部の松江區<br>面積：33万3300平方メートル   |
| 年間生産高  | 約120トン   |
| 販売アイテム | 野菜・きのこ類などの生鮮食品、米・雑穀・豆・ゴマなどの乾燥食品、計120種類以上   |
| 販売拠点   | 大型スーパーマーケットチェーン<br>・カルフル ( <a href="http://www.carrefour.com.cn/">http://www.carrefour.com.cn/</a> )<br>・テスコ ( <a href="http://www.cn.tesco.com/">http://www.cn.tesco.com/</a> )<br>高級スーパー<br>・友誼商城 ( <a href="http://www.friendship-hongqiao.com/">http://www.friendship-hongqiao.com/</a> )<br>・匯金百貨 ( <a href="http://www.xjh-sc.com/huijing.htm">http://www.xjh-sc.com/huijing.htm</a> ) |

「VE、GE、TA、BE」（依思凱農業科技(上海)有限公司）  
HP：<http://www.vegetabe.com/>

|        |   |
|--------|---|
| 農場情報   | 位置：上海南部の奉賢區<br>面積：6万平米  |
| 販売アイテム | 約50種類 ※ HPの商品目リストより   |
| 販売拠点   | 高級スーパーを中心に輸入食品を取り扱う小規模スーパーで取り扱われている。<br>・シティスーパー ( <a href="http://www.citysuper.com.cn/">http://www.citysuper.com.cn/</a> )<br>・GLジャパンプラザ ( <a href="http://www.gl-japanplaza.net/">http://www.gl-japanplaza.net/</a> )<br>その他上海、北京、天津、瀋陽、大連、青島、広州、深センなどでの取扱店については下記URLを参照 ( <a href="http://www.vegetabe.com/jp/shop.htm">http://www.vegetabe.com/jp/shop.htm</a> ) |
| 備考     | 日本の農業技術を取り入れ、総経理をはじめとした日本人による管理の下、製造販売されている。また栽培されている種や苗は日本あるいはヨーロッパから輸入されたものを使用。   |

### ■中国における有機食品の信用性について

有機食品の価格が一般のものに比べ高いとはいえ、右肩上がり成長の有機食品市場からも分かるように、中国での食の安全と健康に対する需要はより大きくなっている。つまり、一般の5～10倍する価格であっても残留農薬や化学的汚染の心配がない有機商品を求める消費者が数多くいるのだ。ここでの一般消費者の関心事は価格ではなく、「有機」というラベルに対する信用性である。

#### 問題点1：認証機関における体制の不備

中国の有機認証制度はドイツのそれを導入しており生産・加工・標示及び販売、管理体制にわたって国家の統一基準が制定されていて、他国に比べても極めて厳格な基準と言える。ところが、審査及び認証発行するのは国家ではなく、中国国家認証認可監督委員会（CNCA）により認可された機関によって行われている。問題は、それら有資格機関の規模や実態がまちまちであるため、実際のところ発行基準にもばらつきがあることだ。また、テレビやニュースのメディアで、適正な審査や検査によるものではなく、数万元を支払うことで認証書を発行しているといったニュースを目にすることも少なくない。

#### 問題点2：有機認証ラベルの不正利用

上述の通り、中国国家認証認可監督委員会（CNCA）により認可された機関であっても不適切な方法により、有機認証が発行されることもあるが、そのほか、適正な手続きと審査を通じて有機認証を取得するのではなく、「有機認証」を購入することによって使用していたり、「有機認証」を偽造してラベルの乱用を行っている業者が後を絶たない。



昨年の10月、アメリカ系大型スーパーマーケットチェーンであるウォールマート重慶店で、通常の豚肉に「有機豚」のラベルを貼って販売していたことが判明した。世界最大の小売業社であるウォールマートでもこのような偽造販売が行われていたということで、重慶市当局も事態を重く受け止め、同市内の全13店舗に対し15日間の営業停止と269万元（当時のレートで、約3240万円）の罰金を課した上に、店舗従業員37名の身柄を拘束し、うち2名を逮捕した。この偽造販売による消費者の健康被害があったわけではないが、異例の厳罰処分により、他の偽造販売事件への戒めという意味もあったのだろう。

## ■おわりに

中国でも既に「有機」という言葉が消費者の間で浸透し、様々な食品に見られるようになった。上述の通り、有機野菜を販売しているのは、百貨店や高級スーパーだけでなく、大衆向けのスーパーでも販売されており、幅広い所得層に受け入れられていることが分かる。また、食品以外にも化粧品や衣類、また有機（オーガニック）を売りにしたレストランも増えている。このように、有機商品の市場規模は、今後も拡大が必至であるが、その品質保証に対する法整備と管理体制の強化については、問題点が山積みだ。

写真上：オーガニック調味料の販売棚  
写真下：オーガニック野菜売り場の様子



【(株)チャイナワーク 孫】

## 鳥取県・江原道（カンウォンド）経済交流団を派遣しました 県内企業4社が韓国企業とマッチング

この度、当機構と業務提携している韓国・江原テクノパークの協力の下、医療・健康分野の共同開発及び協業企業の発掘を目的として経済交流団を派遣した。派遣期間中には、同道の同分野の中心地である原州にて、鳥取県側企業からのプレゼンテーションをつうじ、韓国側協業企業の発掘を行った。

### ■派遣概要

派遣期間：2012年5月15日（火）～18日（金） ＊マッチング商談：2012年5月16日（水）  
会 場：原州インターブルゴホテル  
5月17日訪問先：江原テクノパーク/新素材クラスター、江陵原州大学

### ■鳥取県参加企業概要《企業数4社》

| 参加企業（順不同）                      |     | 主なプレゼン内容                    |
|--------------------------------|-----|-----------------------------|
| 株式会社 A & M                     | 米子市 | 医療機器利用の 小ブラシレスモータ開発         |
| おしどり調剤薬局有限会社                   | 米子市 | 乳酸菌利用による健康・未病効能研究           |
| 株式会社 Base Solutions Laboratory | 米子市 | がん治療法のスクリーニングの効率化プログラムなど    |
| 株式会社 LASSIC                    | 鳥取市 | 人とコンピュータ間の意思疎通制御ソフトプログラムの開発 |

### ■マッチングの成果及び今後の予定

- ・マッチング商談 12件（うち今回の覚書締結4件）
- ・ほとんどの企業にとって初めての韓国 医療・健康分野の共同開発及び協業企業の発掘の機会となったが、今回の派遣を通じて、韓国・江原道で各社の医療・健康分野への海外参入の可能性を認識することができ、海外市場開拓のきっかけを作ることができた。

### ■参加企業の声

- ・パートナー企業が見つかった。まずはメール連絡から初め、海外ビジネスの成功事例にしたい。
- ・密度の濃いプレゼンをする事が出来た。今後、共同開発に課題は有ると思うが、心理的距離は縮まった。
- ・期待していた通り共同研究の可能性が確認できた。実施に向け早急に準備に取り掛かりたい。

【とっとり国際ビジネスセンター 石田】

# お知らせ

## 中国ネクスト・フロンティア セミナーのご案内

ジェットロでは、中国内陸の新興地域を対中ビジネスにおける「ネクスト・フロンティア」と位置付け、経済・ビジネス環境に関する現地調査を実施し、本セミナーでは同調査を踏まえた最新事情をご紹介します。

日時：2012年7月4日（水）  
14時～17時

場所：第二吉本ビルディング8階  
AB会議室  
(大阪市北区梅田2-2-2)

主催：ジェットロ大阪本部

参加費：一般3,000円

会員は1社につき2名様まで無料  
定員：100名

申込締切：2012年6月29日（金）

問合せ先：

ジェットロ大阪本部

ビジネス情報サービス課

TEL：06-6447-2317

## FHC CHINA 2012 ジャパンパビリオンのご案内

ジェットロは、中国最大規模の食品・飲料関連の見本市FHC CHINAにジャパン・パビリオンを設け、中国への販路開拓を目指す日系企業・団体を支援します。

会期：2012年11月14日（水）～16日（金）

開催地：中国・上海

会場：上海新国際博覧中心

【ジャパンパビリオン概要】

主催：ジェットロ

募集小間数（予定）：53小間

対象分野：中国で販売可能な日本国内で生産された農水産品、食品、飲料等（東日本大震災による影響を受け、輸入制限の対象10都県以外からの輸入食品についても、日本政府作成の放射線検査証明書や原産地証明書が求められます。）

申込締切：2012年7月9日（月）

問合せ先：

ジェットロ海外見本市課

TEL：03-3582-5183

## 中国国際工業博覧会 ジャパンパビリオンのご案内

ジェットロは、2011年に引き続き、中国国際工業博覧会の「環境保護技術と設備展(EPTES)」にジャパン・パビリオンを設けます。わが国の環境保護関連技術の総合的な紹介を通じて、出品者のビジネスチャンス創出を支援します。

開催地：中国・上海

会期：2012年11月6日（火）～10日（土）

会場：上海新国際展覧中心

【ジャパンパビリオン概要】

主催：ジェットロ

募集小間数（予定）：100小間

対象分野：水処理技術、大気汚染防止・浄化・排煙脱硫脱硝技術、廃棄物処理技術、土壌浄化技術、省エネルギー、新エネルギー、その他環境関連製品・サービスなど

申込締切：2012年7月3日（火）

問合せ先：

ジェットロ海外見本市課

TEL：03-3582-5183

## 編集後記

先日、久しぶりに韓国へ行く機会があったのですが、相変わらずどこも人が多く賑やかで、活気に満ちている印象を強く受けました。

ソウルから江原道へ向かう道中のサービスエリアでは、まだ金曜日の昼過ぎにも関わらず、何かイベントがあるのかと思うくらいたくさんの人と車でごった返しており、売店にも行列ができていました。聞くところによると、ソウルに住む人々が週末めがけて遠出をするため混雑するのだとか。

今回は、江原道の横城（フェンソン）という場所に行ったのですが、緑が多く川もあり、とてもどかで素敵な所でした。また、きれいな水が有名な場所だそうで、そこで飲んだマッコリは、それまで飲んだ中で一番おいしいマッコリでした。

韓国は、米子から飛行機、或いは、境港から貨客船であつという間に行くことができます。皆さんも是非、いろいろな韓国を体験してみてください。【na】



本誌「とっとり・グローバルウォッチ」は、皆様から内容のご提案や掲載されている情報へのご意見・ご感想をお待ちしておりますのでお気軽にお寄せください。

お問い合わせ：公益財団法人鳥取県産業振興機構 とっとり国際ビジネスセンター

《本 部》境港市竹内団地255-3

TEL：0859-30-3161 FAX：0859-30-3162 E-mail：kaigai@toriton.or.jp

《東部窓口》鳥取市若葉台南7-5-1

TEL：0857-52-6757 FAX：0857-52-6782 E-mail：kaigai@toriton.or.jp